衛生基準

通学授業再開時における受講生及び職員のための
新型コロナウィルス感染リスク予防措置について

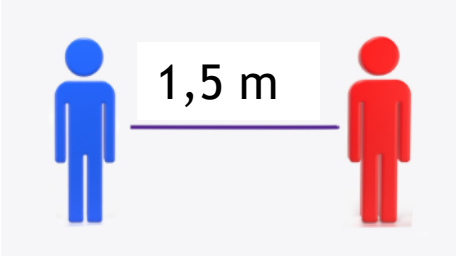
はじめに

アイスティチュ・フランセ九州は、国により推奨される衛生基準を守り、管理を徹底した上で、受講者の皆様へ再開します。

衛生基準の5つの基本方針

身体的距離の維持
手洗・咳エチケットの徹底
館内及び備品の清掃除菌
情報共有とコミュニケーション
受講生、職員へのお願い

身体的距離の維持



人と人との間は最低1.5メートルの間隔を保つ

受講者数によって適切な教室割を行う
- 福岡で5人以上のクラスは、ギャラリー、多目的ホール、メディアテークを使用する
- 沖縄で3人以上のクラスは、メディアテークを使用する

手洗い・咳エチケットの徹底

石鹸を使用して30秒の手洗いやアルコール消毒を行う

手洗い後は、使い捨てペーパーで拭く

受講者と講師はマスクを着用する

館内及び備品の清掃・除菌

清掃業者による細心の注意を払った各教室（床、机、椅子、ホワイトボード、ドアノブ）の清掃を行う

各クラス授業の前後に机の除菌を行う

常時、換気（窓・ドアを開放）を行う

各個人の用具（ペン、ノート、教科書など）を使用する

各教室、廊下、メディアテークにアルコール消毒及び除菌スプレーを設置する

受講生、職員へのお願い

毎日の検温（職員、受講生）

咳、くしゃみ、息切れ、喉の痛み、倦怠感、消化不良、数日続く37.5度以上の発熱などの症状がみられる場合は、自宅待機とし、アンスティチュに知らせること。